

データ活用による新たな価値創造

1. 自社紹介(DXに取り組む背景含めて)

自社の紹介

| | |
|------|--|
| 会社名 | 株式会社沖縄コングレ |
| 従業員数 | 89名 |
| 設立 | 2003年 |
| 事業概要 | MICE業界をけん引する株式会社コングレの地域事業会社として設立 国際会議、各種展示会の運営をはじめ、通訳スタッフの派遣、県内文化観光施設の運営も手掛ける |



沖縄コンベンションセンター



くくる糸満



シュガーホール

DXのきっかけ(背景、取組前の課題等)

コロナ禍を契機とした環境変化

- 施設利用前提だった会議・商談会などがオンラインやハイブリッド開催へ
- 施設稼働率への影響
- 主催者・参加者に対するリアル開催の満足度向上の必要性



新たな価値提供による主催者・参加者へのメリット提供

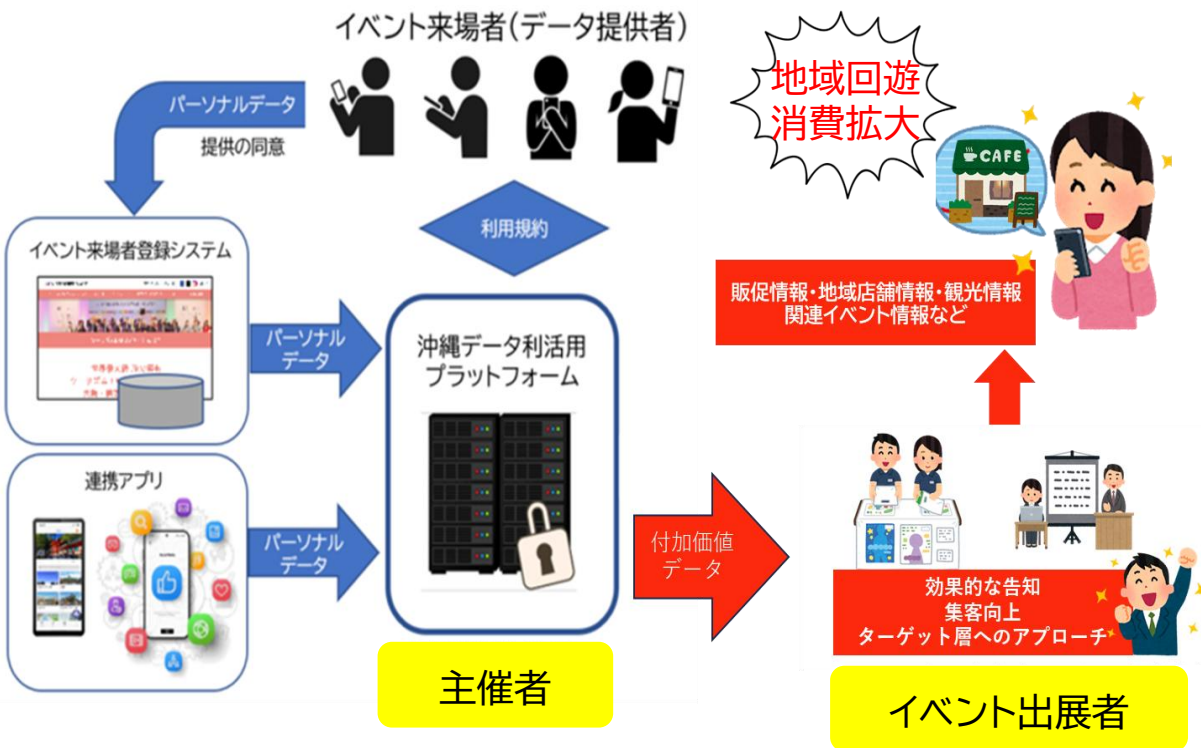
- DX導入により主催者・地域に対する新たなビジネスモデルやマネタイズポイントの提供が行える仕組みづくり

データ活用による新たな価値創造

2. 本補助事業で実施した取組

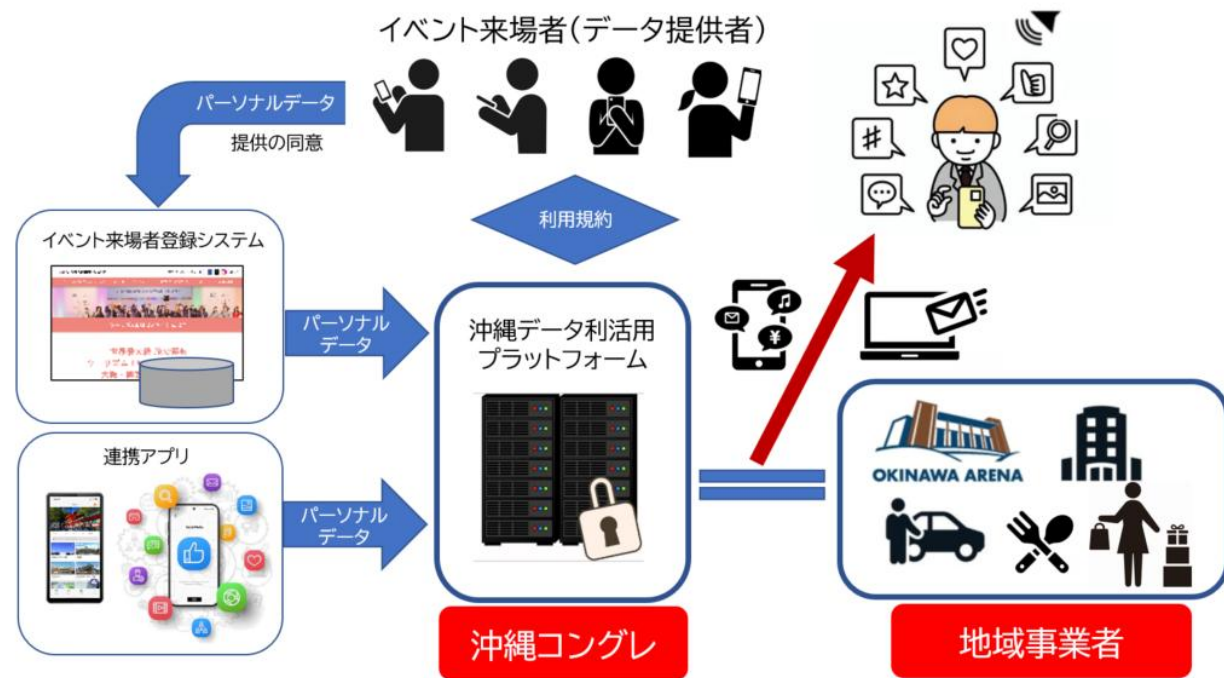
取組計画

主催者が、来場者データを出展者等へ提供し、その情報を用いて各ターゲットへ向けたアプローチを実施



ResorTech EXPO2024での実証

今回は弊社が主体かつ情報利活用事業者となり、ターゲットに対し地域事業者等の情報発信アプローチを実施



データ利活用による新たな価値創造

3. 事業成果(見込まれる効果、分かった事、出てきた課題等)

見込まれる効果

・主催者と参加者のエンゲージメントの深化

地域と共に魅力・付加価値・特典などの情報提供を行うことで、参加者の満足度の向上が見込まれる

・高度な分析による需要開拓

取得データの掛け合わせによる多様な分析を基軸とした、個々にターゲットを絞ったマーケティング施策が可能

・新たなビジネスチャンス

パーソナルデータの活用により、新たなビジネスモデルや収益源の創出が可能

例) イベント管理システムのオプションとしての販売

例) イベントスポンサーへのデータの提供

例) データ利活用事業者へのデータ提供(販売)

DXに取り組んで分かった事

・DXの推進により新たなビジネスモデルを創出

本事業は、自社の効率化、DX化を推進するのが目的ではなく、お客様(主催者)にとっての新たな付加価値の提供であると認識

・地域貢献にも繋がる取組であること

情報の活用として、参加者メリット、特典に結びつくように地域の事業者も参画することで、地域への回遊や消費機会の創出にも結びつく仕組みである

その他(出てきた課題や苦労した点等)

・来場者登録が実際にされる来場者が多く、事前のプロモーションのための母数が少ない

・緯度経路情報取得のための連携アプリのダウンロード数をいかに増やすか

データ活用による新たな価値創造

4. 今後の展開

今後の取り組み

- ・ResorTech EXPO 2025での正式導入に向けた取組を実施
- ・本事業スキーム導入のメリットを各主催者へ営業実施

沖縄県内のMICE等イベント来場者のパーソナルデータを活用した 利便性向上と新たな価値の創造へのロードマップ

データ活用による新たな付加価値
サービス提供

- ・データ活用事業者へのデータ提供
- ・データを活用した自治体連携によるイベント主催者向けセールス
- ・最適な情報サービスの提供アプローチがなされている状態

STEP
03
~2029

STEP
02
~2027

イベント連携ツール推進

- ・イベント主催者への連携開拓促進
- ・蓄積データの活用に向けたデータ活用事業者開拓
- ・自社指定管理施設での実証促進

「DX導入」と「実証開始」

- ・DX促進に向けたシステム構築
- ・MICEイベントにおける実証
- ・来場者データの分析・蓄積開始

STEP
01
2024

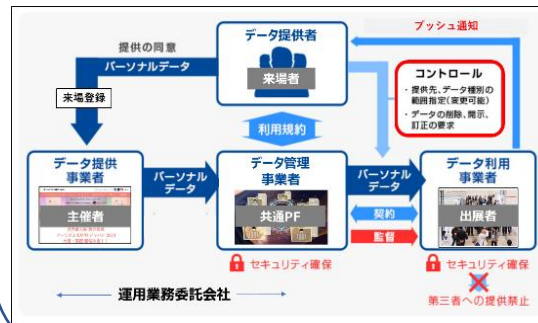
| 年度 | 取扱イベント数 | 取扱人数 |
|------|---------|---------|
| 2025 | 3本 | 10,000人 |
| 2026 | 5本 | 20,000人 |
| 2027 | 10本 | 40,000人 |

目指す姿

- ・イベント主催者向けのサービスとしての展開から、中長期的には地域経済の活性化や地域スポンサーの獲得を通じて地域貢献活動を拡大
- ・地域社会に対する貢献度を高めることで、地域との信頼関係を構築し、持続可能な事業展開を目指す

長期的な共通プラットフォームの展開目標

ユースケース① ～展示会・見本市の基盤～



ユースケース② ～住民サービスの基盤として～

